

2014「神戸の集い」私の感想

2014 年 2 月 10 日

氏名(会員番号)	田中喜世美 (050)	参加回数	2 回目
参加した場所 (番号に○印)	1. 被災の記憶を巡る(東公園-防災公園-港の遺構) ②. 神戸市役所・防災展示室(河嶋さんの解説) ③. 松山さん・今石さんとの懇親会 ④. 3. 17慰霊式典 ⑤. 人と防災未来センター ⑥. その他 六甲展望台		
印象に残ったこと	<p>1. 河嶋さんのお話は元消防署員という直接遭遇した危機感や、普段は気が付かないようなことも災害時には起きる。神戸には海沿いに製油所やガスタンクなどの設備が多くあったが、幸いにも大事にはならなかった。液化ガスが漏れ出したときは緊張した。など話題に入らなかったお話などが聞けた。こちら京浜工業地帯など危険地帯があるので、考えることが多かった。</p> <p>2. 市役所での説明などの他道を歩きながらも今までの経緯をお話頂いた。来年は 20 年の節目の年。10 年は振り返り。20 年は前を見据えた対策になる。今後の対策を考えたい。進めていきたい。とのお話でした。</p> <p>3. 多くのボランティアさんたちが、お手伝いしている中で、時々隅っこに行って顔を覆って肩を震わせている姿。少ししてまた皆さんに微笑みながらのおもてなしの姿が痛々しかった。東日本も同じだが、その思いを少しでも地域に伝えなければとの思いました。全国から支援の手が差し伸べられて、今年は初めてという雪像が印象的でした。</p> <p>4. 人と未来の語り部さんのお話は、それぞれの担当の場所で、いろいろなお話が聞けました。随分前の時とはお話の内容も語り口も変り、多様な気がしました。私の受け取り方も違うと思いますが…。</p> <p>5. 展望台は、時間の関係でバスで往復。 10 年位前に行きましたが、高いビルが増え、道路も整然として、神戸だな…という感じでした。道路もきれいに整備されていたが、野生のイノシシが増えていた。餌をあげないでと表示されていても、自分のお菓子をあげて喜んでいて観光客がいて、地元の方々が困っていることがわかっていないのか？</p>		
今回参加した感想	何時か、家族で見に来て話し合いができると良いのにと思いました。 今も仮設住宅に住んでいる方の「その後」についても聞けたらと思います。		
その他	いろいろの方からのお話の中でも、風化している部分が多く感じられた。 震災後 4～5 年たって行ったときは、中華街(表通)は早く復興していた。 裏道に入るとまだまだで「危ないですから、行かないように」といわれました。 北野の方も補強中とかが多かったように思います。		